



小笠原 良子  
(日本共産党)

## 新型コロナウイルス相談窓口の設置を

### 各種設置し

### 分かりやすい表示で利用を促す

**議員** 新型コロナウイルス  
イルス感染症に対する

市民の不安や疑問を受  
け止め、国・県・市そ  
れぞれの複雑な制度を  
説明できる窓口を設置  
する考えは。

**市長** 市税等の支払  
い猶予等、特別定額給  
付金、飲食業者や観光  
事業者支援などの各相  
談窓口を設置しました。  
来庁者のスムーズな利  
用のため、各窓口の分  
かりやすい表示に努め  
ます。

**議員** 外出自粛の影  
響で経営が立ち行か  
なくなった中小企業に家  
賃補助の支援をする考  
えは。

**農林商工部長** 国の家

賃支援給付金制度の周  
知に努めるほか、追加  
の臨時交付金の詳細が  
示された段階で、必要  
に応じて市の支援を検  
討していきます。

**議員** イベント関係  
事業者への経済支援は。

**農林商工部長** 現行の

支援事業の対象となる  
可能性があり、個別に  
相談していただきたい  
と考えています。

**議員** 市へのPCR  
検査センターの設置を  
県と国に働きかける考  
えは。

**健康福祉部長** 県が検  
査可能数の目標を1日  
250件まで拡大する  
方針を示したことを踏  
まえ、上十三保健所等

との連携・協力体制を  
強化していきます。



速やかにPCR検査が受けられる体制整備を

**議員** 新型コロナウイルスと

闘う医師や看護師が安  
心して働けるように、  
中央病院の感染症病棟  
の医療従事者へ危険手  
当を支給する考えは。

**病院事務局長** 手当の  
新設は労使交渉事項の  
ため、厳しい経営状況  
を踏まえながら労働組  
合と協議していきます。

## 新型コロナが 中央病院の経営に与えた影響は

4月・5月の医業収益が  
20%減収



今 泉 信 明  
(市民連合クラブ)

**議員** 新型コロナウ  
イルス感染症は、中央  
病院の医業収益にどの  
ような影響を与えたの  
か。

**病院事務局長** 感染症  
病棟での診療体制構築  
のために一般病棟を2  
病棟閉鎖したことや、  
救急外来の受入れ制限、  
健診センターの休止な

どもあり、4月・5月  
の入院外来の医業収益  
は、前年度と比べ20%  
ほど減収となりました。  
今後はできる限り早急  
に通常の診療体制を取  
り戻し、経営の立て直  
しを図ります。

**議員** 医療物資への  
影響は。

**病院事務局長** 4月以  
降流通がほぼ停止し、  
感染した患者を受け入  
れてからは備蓄不足が  
顕著になりました。少  
量でも地道な調達を続  
ける中、次第に国、県、  
市等から物資を供給し  
ていただけるようにな



中央病院の経営立て直しを

り、診療を継続してき  
ました。

**議員** 新型コロナウ  
イルス感染症の影響に  
よる市内の離職の状況  
は。

**農林商工部長** 厚生労  
働省は、6月5日現在  
の青森県における労働  
者の解雇や雇い止めの  
見込人数を312人と  
公表しています。しか  
し市町村別の数は公表  
できないとのこと、  
当市の人数は不明です。  
**議員** 市内の廃業の  
状況は。

**農林商工部長** 廃業の  
際、法人は法務局での  
法人登記の抹消、個人  
事業主は税務署への廃  
業届の提出が必要で  
す。しかしこれらの手続が  
行われていない場合が  
あることや、市に対す  
る手続は必要ないため  
市として状況を把握す  
ることはできません。